

台湾国際交流【台湾訪問】 実施報告書



漢口國民中學體育館でのお別れ会（令和8年8月17日）

1	実施要項	1～2
2	名簿	3
3	行程表	4～5
4	台湾訪問に向けた事前学習	6
5	台湾訪問を終えて（生徒の振り返り）	7～21
6	下地中たより「となん」第26号～31号	22～33
7	実施の考察（アンケートより）	34～37
8	資料新聞報道等	38～39

宮古島市立下地中学校
令和8年8月14日（金）～19日（水）

令和 8 年度台湾国際交流

宮古島市立下地中学校 台湾国際交流事業 実施要項 (台湾訪問)

1. 目的 (1) 漢口國民中學との国際交流を通して、グローバルな視野を持ち、互いの文化を尊重する態度の育成を図る (道徳的価値：B-(9)「相互理解」、C-(18)「国際理解・国際貢献」)
(2) 国際社会 (台湾) における相互交流や情報交換を通して、広い視野とコミュニケーション能力を養い国際性豊かな人材の育成を図る。
2. 日 時 令和 8 年 8 月 1 4 日 (金) ～ 8 月 1 9 日 (水)
3. 訪問先 台中市、台北市、基隆市
4. 交流先 台湾中華民国台中市立漢口國民中學 住所：40756 臺中市漢口路一段 54-1 號
電話：(04) 23130511 FAX：(04) 23133138
5. 宿泊先 1 4 日 (金) ～ 1 6 日 (日) 台中市 引率：長榮桂冠酒店、生徒：ホームステイ
1 7 日 (月) 台北市 大成大飯店
1 8 日 (火) 基隆市 長榮桂冠酒店基隆
6. 参加者 1 4 名 (生徒 9 名、引率 5 名)
【引率】 崎山用彰 (校長)、仲間敦 (教頭)、渡久知翔太 (教諭)、羽地芳子 (通訳)
村吉ひかり (PTA) ※PTA は自費参加
【生徒】 3 年 (5 人)：友利陽葵、平良秀虎、池間紀華、上地詠翔、下地瑛太
2 年 (4 人)：川平玲愛、村吉にこり、仲里優花、安良城琉杏
7. 日 程 8 月 1 4 日 (金) 10 時 40 分 下地島空港発 (JX309 便) 台中国際空港行き
11 時 00 分 台中国際空港着・入国手続き 漢口國民中學で歓迎式典
その後生徒はホームステイ、引率は宿泊先へ移動
8 月 1 5 日 (土) 8 時 30 分 漢口國民中學集合 台中市の名所訪問 (場所は調整中)
8 月 1 6 日 (日) 終日ホストファミリーと過ごす
8 月 1 7 日 (月) 8 時 30 分 漢口國民中學集合 お別れ会
13 時 39 分 新幹線で台北市へ移動 台北市名所訪問 台北市で宿泊
8 月 1 8 日 (火) 8 時 00 分 朝食後、台北市観光 基隆市へ移動
15 時 00 分 基隆市長表敬訪問 基隆市で宿泊
8 月 1 9 日 (水) 12 時 00 分 桃園国際空港発 (JX870 便) 那覇空港行き
17 時 10 分 那覇空港発 (JTA571 便) 宮古行き
18 時 00 分 宮古空港着・解散
8. 交流事業の概要

下地中学校と漢口國民中學との交流は、今年で 2 7 年目 (交流事業は 22 回目) になります。毎年下地中から台湾を訪れ、隔年で台湾の漢口國民中學を受け入れています。これまでに台湾を訪れた下地中学校の生徒は約 3 0 0 名以上になります。

9. 指導計画

令和8年3月・・・参加生徒募集

4月 9日・・・参加生徒募集開始

6月 2日・・・第1回保護者会（受入関する事・訪問費用・事前準備など）

6月16日・・・第2回保護者会（受け入れ日程、パスポートの準備確認など）

6月22日・・・オンライン台湾交流

7月 1日・・・第3回保護者会（歓迎会・受け入れに関する最終的な確認など）

7月 3日～6日・・・台湾国際交流受け入れ事業

7月28日・・・第4回保護者会（受け入れの総括・台湾訪問に係る諸準備など）

7月29日～・・・台湾交流事前学習（29日、30日、31日、8月3日、4日）

8月12日・・・第5回保護者会（最終確認）

8月14日～19日・台湾訪問（台中市、台北市、基隆市）

8月下旬～・・・訪問の振り返り、学習のまとめ・アンケート等実施

台湾訪問の報告書作成・まとめ・発表

10. 台湾訪問に関して準備するもの

- | | | | |
|---------------------|------------------|----------------------|--------------|
| ○パスポート | ○離島割引カード | ○ホームステイ先へのお土産 | ○お小遣い（2万円程度） |
| ○指さし会話帳 | ○しおり | ○カメラ（スマホ可：充電器） | ○常備薬（乗り物酔い等） |
| ○Tシャツ（トライアスロン、強歩大会） | ○着替え（体育着、靴下、下着等） | | |
| ○歯ブラシセット | ○コンタクト洗浄など | ○お土産用バック（折りたたみバックなど） | |
| ○マスク | ○タオル | ○洗面用具 | ○私服 |

※貴重品（パスポート・現金・携帯電話・モバイルバッテリー）や、カメラ等は必ず機内に持ち込み
手元で保管するようにしましょう。

11. 交流事業で留意すること

- (1) 下地中学校を代表して参加するということを自覚し、責任のある行動を心がける。（主体性）
- (2) 体調が悪くなったりした場合は、すぐに相談する。また安全な行動を心がけ、わからないことは質問する。（自己調整力）
- (3) 事業に参加できることに感謝し、今後の学校生活や自分自身に活かす。（主体性・キャリア）
- (4) あいさつや取組の役割をしっかりと理解して、お互いに協力する。（協働力）
- (5) 訪問先について（言葉、歴史、文化、暮らしなど）事前に学習し交流時の活動に活かすと共にことばを使ってコミュニケーションを積極的にとる。（言語能力・国際性）
- (6) 体験先での記録（文字・写真）を残し、体験したことを整理してまとめ、学んだ事を発表する（国際性・言語能力・キャリア・自己調整力）

12. その他

○担当旅行社 沖縄ツアーリスト 電話 098-857-2222（担当：島尻義彦）

○旅費補助について ・生徒の旅費（宿泊・航空費）80％を宮古島市からの補助

・学校から生徒1人に1万円（PTA 生徒活動費 5000 円、生徒派遣費 5000 円）

令和8年度 第22回台湾国際交流参加者名簿

	役職	氏名	Name	
1	校長	崎山 用彰	Sakiyama, Yoshio	男
2	通訳	羽地 芳子	Haneji, Yoshiko	女
3	教頭	仲間 敦	Nakama, Atsushi	男
4	教諭	渡久知 翔太	Toguchi, Shota	男
5	PTA	村吉 ひかり	Murayoshi, Hikari	女

下地中学校				漢口中学校		性別
	年組	姓名	性別	年組	姓名	性別
1				201-08	林敘辰 LIN, HSU-CHEN	男
2	3-A	友利 陽葵 TOMORI HARUKI	男	202-06	張孟豪 CHANG, MENG-HAO	男
3	3-A	平良 秀虎 TAIRA HIDETORA	男	205-11	曾惟亮 TSENG, WEI-LIANG	男
4	2-A	川平 玲愛 KAWAHIRA REA	女	209-19	李邑凌 LI, YI-LING	女
5	2-A	村吉 にこり MURAYOSHI NIKORI	女	209-26	陳妍蓁 CHEN, YAN-JHEN	女
6	2-A	仲里 優花 NAKAZATO YUKA	女	209-32	羅琳瓏 LO, LIN-LUNG	女
7	3-A	池間 紀華 IKEMA KIHARU	男	101-04	李律錡 LI, LU-CHI	男
8	3-A	上地 詠翔 UECHI EITO	男	101-28	盧禹諠 LU, YU-SYUAN	女
9	2-A	安良城 琉杏 ARASHIRO RUKUA	女	103-29	羅郁喜 LO, YU-HSI	女
10	3-A	下地 瑛太 SHIMOJI EITA	男	102-03 105-11	郭育丞 KUO, YU-CHENG	男

令和 8 年度 台湾国際交流訪問行程表

月 日	時間	内 容	食事・宿泊先	備考・準備すること
8 月 1 4 日 (金) 1 日目	07:40	下地島空港集合 搭乗手続き		服装 (制服)
	08:00	出発式 司会下地瑛太 1 訪問団長あいさつ 崎山用彰 2 生徒決意の言葉 友利陽葵 3 学校代表あいさつ 与儀 勉 4 父母代表あいさつ 上地詠翔母 5 記念撮影		引率は PTA ポロシャツ 記念撮影 横幕・送迎その他
	10:40	下地島空港発 (JX309 便) ～ 時差 1 時間 ～	機内食	
	11:00	台中国際空港到着 入国手続き・荷物受取 漢口中学校と合流して 昼食 漢口國民中學で歓迎式典 ・皮細工体験 (小銭入れ) (生徒) 各ホームステイ先へ (引率) ホテル	昼食 (嗑肉石鍋) 【ホテル】 長榮桂冠酒店	・メニュー報告 (済み) ・お土産の準備 ・あいさつ準備
8 月 1 5 日 (土) 2 日目		(生徒) ホームステイ先 (引率) 起床・朝食	朝食	服装 (私服)
	08:30	漢口國民中學集合・学校発		
	10:30	【彰化花壇レンガ窯観光及体験】 順達レンガ窯は、彰化県花壇郷を代表する文化 スポットで、伝統的なレンガ窯を文化園区とし て再生し見学やレンガ彫刻、DIY 体験を通し て、台湾の地域産業や文化の特色について学ぶ 昼食・焼肉 Smile レストラン 【台中歌劇院－台中オペラハウス】 日本の建築家伊藤豊雄氏が「音の洞窟 (Sund Cave)」をコンセプトに設計した劇場。独特な な曲面構造で世界的に知られ、芸術建築文化が 融合した、台湾を代表する文化施設です。 【国立自然科学博物館】	昼食 (焼き肉)	・メニュー報告 (済み) ※宮古テレビあがんにや動画出演 (調整) ※録画出演
	17:00	漢口國民中學着 (生徒) 各ホームステイ先 (引率) ホテル	夕食 【ホテル】 長榮桂冠酒店	
	20:00			

月 日	時間	内 容	食事・宿泊先	備考・準備すること
8月16日 (日) 3日目	08:45 12:00 18:00	(生徒) 終日ホームステイ先 (引率) 台中市内観光 ・東海大学見学 ・昼食(引率) 午後は自由観光 夕食 (引率) ホテル	朝食(ホテル) 昼食(交流団) 夕食(各ホームステイ先) 【ホテル】 長榮桂冠酒店	服装(私服) 交流団専用車
8月17日 (月) 4日目	08:30 13:39 14:29	漢口國民中學集合 ・スポーツ交流バスケットボール ・漢口中學の各学級で授業体験 ・お別れ式典 生徒あいさつ() 校長あいさつ 台中駅発(新幹線 128 便) 台北駅着 ホテルへ移動 台北観光 忠烈祠→民芸品店 101 展望台(夕食) ホテル	朝食 昼食(弁当) 夕食小籠包 【ホテル】 天成大飯店	服装 (トライアスロンT) 新幹線指定席 ガイド (王さん庭さん)
8月18日 (火) 5日目	08:00 09:30 11:00 15:00 17:30 19:30	朝食 十份 天灯あげ 九份 散策 基隆市へ移動 基隆市長表敬訪問 ・校長あいさつ ・生徒代表あいさつ 川平玲愛 基隆市政府主催夕食 基隆市 夜市散策	朝食(ホテル) 昼食(基隆市) 夕食レストラン 【ホテル】 長榮桂冠酒店基隆	服装(強歩大会T) お土産贈呈(2人分)
8月19日 (水) 6日目	07:30 09:00 12:00 14:40 17:10 18:00	起床 準備 ホテル出発 桃園空港発(JX870 便) ～時差1時間～ 那覇空港着 荷物を受け取って国内線へ移動 那覇空港発(JTA571 便) 宮古空港着 解散式	朝食 昼食(機内食)	服装(制服) 引率はPTAポロシャツ 専用車 離島割引準備

めざせ！台湾語マスター！



目標

- ・台湾について学び、台湾愛を深める
- ・ホームステイ先で、台湾語を使ってコミュニケーションが取れるようになる
- ・訪問先での交流団代表挨拶を、台湾語でできるようにする

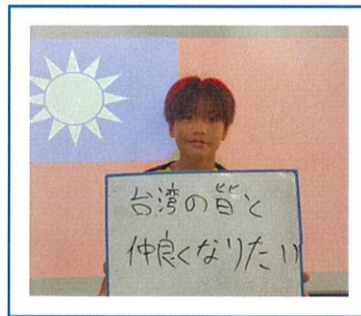
日程(全5回)

回	日程	時間	内容	担当
1	7月29日(水)	14:00~16:00	台湾について①	教頭
2	7月30日(木)	10:00~12:00	台湾について②	教頭・翔太
3	7月31日(金)	10:00~12:00	会話練習①	翔太
4	8月3日(月)	10:00~12:00	会話練習②代表挨拶者決め	翔太
5	8月4日(火)	10:00~12:00	会話練習③	翔太
6	8月10日(月)	10:00~12:00	予備日	翔太

※①事前に配った台湾ハンドブック②タブレット端末 を持参



事前調べ学習(7月30日)



台湾交流を終えて

3年 池間紀華

僕が台湾交流を終えて学んだことや印象に残っていることは、台湾の皆さんはとても親切で優しくフレンドリーだということです

受け入れのとき、初めてパートナーとあって緊張していたけどみんなて海に行ったり船でユニの浜にいったり、一緒にゲームをしたりして宮古島を楽しんでもらいました。

僕が台湾に行くとき、初めての海外でとても不安で緊張していました。台湾につくと自分のパートナー「リルチ」や台湾に行ったメンバーのパートナー全員が優しく親切に受け入れてくれました。バスに乗りご飯を食べに向かうとバスの中でみんなてゲームをしました。

ごはん屋さんにつくとパートナーが優しく連れて行ってくれました。ご飯を食べ終わるといつの間にか不安や緊張が解けていました。パートナーと学校に行くと一緒に小銭入れを作りました。作り終わり、多目的室に戻るとパートナーの家族がいて親切にセッいてくれました。学校が終わると、家族が綺麗な夕日を見に連れて行ってくれてその日はとてもぐっすり眠ることができました

二日目は、レンガのキャンドルを作りに行きました。昼はみんなて焼肉を食べに行きました。ご飯を食べ終わるとオペラハウスや恐竜がいる博物館に行きました。夜はエイトパートナーたちとみんなてご飯を食べに行きました。アイスティーは、思っている味じゃなくて、苦手な味でした

三日目は、パートナーや家族とみんなてトランポリンに行って遊びに行きました。昼は、スシローにいったみんなて寿司を食べました。ご飯を食べ終わると、フェンシング体験にいきました。ご飯を食べて少ししか時間が立ってなくてフェンシング体験をしているときに、体調を崩してしまいました。

四日目は、朝早くから学校に行き、みんなてバスケットをしたり授業を受けたりしました。昼は駅に向かい、パートナーとお別れをしました。とても悲しかったです。

新幹線に行き駅弁を食べました台北に行くと台北101に行って小籠包を食べに行きました。

五日目は、十分や九分に行きました。九分では男子メンバーのみんなでお化け屋敷に行き写真を取りました。その後、基隆の副市長にお会いしました。

夜はみんなで夜市へ行き楽しみました

六日目は、朝から空港に行き沖縄に帰りました。昼は沖縄空港でそばを食べました。この台湾交流を通して学んだことは、言葉が違う相手でもコミュニケーションを取る楽しさです。初めて台湾の人と話してあまりコミュニケーションが取れなかったけど優しく接してくれてコミュニケーションが取れて嬉しかったです。



台湾国際交流を終えて

3年 平良秀虎

僕は、下地中学校国際交流団の一員として夏休みに台湾を訪問しました。

その中で印象に残っていることがたくさんあります。

まず、人の優しさです。パートナーの家族は、初めてあって自分が緊張しているときに、フレンドリーに接してくれて少し緊張が溶けました。お家でも自由行動のときに行きたい場所や、明日食べたいご飯を聞いてくれて、とても優しくかったです。夜はパートナーの兄弟たちとゲームをして、仲が深まりました。

次に、台湾の人の英語力です。台湾の人は、みんな英語がペラペラで話すとき英語で話してきてたけど、自分は英語が全くわからなくてコミュニケーションが全然取れませんでした。だから、スマホを使ってコミュニケーションを取りました。次に海外に行くときとか海外の人と関わるときには英語を喋れるようになろうと思いました。台湾の人たちは、英語だけじゃなくて日本語も上手で自分は、日本語も頑張らないとな～とも思いました。

他に印象に残ってることは、台湾のご飯や、飲み物です。台湾のご飯は、少し独特な臭いの料理があって、臭豆腐とかが臭かったです。よるごはんを食べに夜市に行ったときはチキンやチャーハンとかを食べてとても美味しかったです。臭豆腐は食べられませんでした。飲み物はタピオカとかが有名で、めっちゃ美味しかったです。紅茶とかも飲んだけどめっちゃ甘くて少し苦手でした。他にも、飲み物の中にプリンが入ってるやつとかあって飲みにくいやつとかがありました。

次に、漢口國民中学校と下地中学校の違いについてです。漢口國民中学校はマンションみたいでめっちゃデカかったです。授業は45分だけで、日本より少し短かったです。僕は、台湾の授業でプログラミングをして車を動かす授業などをしました。他にも、グラウンドにバスケットコートとかもあって学校の敷地がバカでかかったです。

最後にこの台湾国際交流を終えて僕は、台湾に新しい友達ができてとってもいい体験をしたんだなと思いました。コミュニケーションが取れなくて困ったこととかもあったけど、パートナーとかパートナーの家族が教えてくれて嬉しかったです。この台湾国際交流で学んだことや体験したことをこれからも忘れないようにして、この体験をみんなに伝えていきたいと思います。

台湾交流を終えて

3年A組 上地詠翔

僕が台湾交流に参加しようと思ったきっかけは、海外の人たちと交流することに少し興味があったのと、台湾の料理や文化などに触れてみたかったからです。大人になったときに海外の人と仕事などで関わったり、今後日本には、海外の人が多くなっていくと思うので今のうちに海外の人を受け入れたり、受け入れてもらったりすることでこの経験が将来役に立つかもしれないということで参加しました。相手を受け入れたり、台湾に行ったりして感じたことや驚いたこと、初めて知ったことについていくつか説明します。

1つ目に、パートナーをうちに受け入れた時のことです。初めてあったのでまだ僕もパートナーも緊張していてあまり話すことができませんでした。が何日かするとまあ慣れてきてジェスチャーやスマホの翻訳などを使ってなんとなく話すことはできるようになりました。宮古島に来て台湾ではあまり見かけないものや見たことのないものに対してたくさん質問をしてくれました。また台湾ではトイレットペーパーをトイレに流すことができないため日本のトイレではトイレットペーパーを流せると聞いてびっくりしていました。

2つ目に、台湾の人たちのフレンドリーさについてです。初めての海外でちゃんとその場に馴染むことができるのかという不安な気持ちがありましたが、パートナーやその友達パートナーの親達は、最初からとても明るくフレンドリーに接してくれました。そのおかげですぐにその場に馴染むことができました。

3つ目は、台湾の人には割と日本語を喋ることができる人が多かったことです。三日目のパートナーの家族との自由行動の日に立ち寄った、お店やお寺などで僕に対して日本語で話しかけてくれる人が多くてびっくりしました。パートナーも少しなら日本語がわかるようで、時々日本語を使っていました。なので僕もあっちの言葉で相手に話しかけたかったので、ダージャーハオや謝謝などの普段使うような言葉を覚えて使っていました。

4つ目に、観光地で一番印象に残っているのは日月潭という湖とその付近にある日月潭文武廟というお寺です。とてもきれいな湖を見ながらさんぽしたり、すぐそこにある街で食べ歩きをしたりしてとても楽しかったです。またお寺でお守りを買ってもらったり、いろいろな神様が祀られている祠を見たりとても新鮮でした。

最後に台湾交流に参加し終えて、考えが変わったなと思うことは、やったことが無いことや食べたことの無いモノでも勇気を出して食べてみると意外と美味しかったり、楽しかったりしたのでこれからは何にでも恐れずチャレンジすることが大事だということを学ぶことができたと思います。謝謝大家！



台湾交流を終えて

3 年下地瑛太

僕が台湾交流を終えて思ったことは台湾の人々はとても優しいなと思いました。最初の日、僕がパートナーの家で緊張しているとき、みんな積極的に話しかけてくれたので、少し緊張が溶けました。僕が台湾の料理が口に合わなかったとき美味しくなかったら食べなくてもいいよや僕があそこに行きたいと言ったら、合わせてくれるなど、僕のことを考えてくれるそんな優しさでした。

次に、台湾の文化についてです。台湾では、外食中心の文化で、自炊よりも外食や夜市、朝食店を利用する事が多かったです。それと、台湾ではトイレットペーパーが流せないところがあるということや、信号があと何秒で変わるかを示す、カウントダウンタイマーや、車よりもバイクのほうが多いということもわかり、勉強になりました。

次は、漢口國民中学校と下地中学校の違いについてです。まず漢口國民中学校の体育館はクーラーが付いていることや、土足オッケーなど日本と全然違い驚きました。そして、漢口國民中学校は、とても広くて高く、その階数は、4階までありました。台湾交流訪問でみんなでバスケットをしたとき、スポーツはルールが共通であるため、言葉が通じなくてもお互いを理解し、楽しめることがすごいなと思いました。

そして次は、台湾の建造物についてです。台北101の高さは508メートルで頂上から見た景色はきれいですごかったし、九分では、千と千尋の神隠しのモデルと言われてるレトロな建築、忠烈祠での昔ながらのかっこいい寺院はとても宮古では見れない建物でした。

最後に、この国際交流を終えてぼくは、台湾で新しい友だちができて嬉しいです。台湾に行って学んだことや体験したことを忘れないようにして、みんなが行きたいと思えるようにしていきたいです。一生の思い出になりました。

台湾交流を終えて

3年 友利陽葵

僕が台湾交流を終えて印象に残ったことは台湾の人の優しさとフレンドリーさです。初めての海外のホームステイでやらかしたらどうしよう、迷惑かけないかな？など緊張していて不安だらけでした。

受け入れの時パートナーは海外でのホームステイで緊張や不安があったはずなのに僕に話しかけてくれたり僕の弟と一緒にゲームをしてくれていた、他にもお店でご飯を食べたり、お菓子を買った時毎回お金を出そうとしていた、いい人だと思った。あと僕の家で取った写真をインスタのストーリーにあげてもいい？と確認を取ってきてくれていい人だなと思った。

だけど、パートナの家族やパートナーが優しく僕を迎え入れてくれたり家族の方から積極的に英語や翻訳などを使い話しかけてくれたり、弟たちが一緒にゲームをしようと誘ってくれたりしてくれて、なんとか緊張などがほどけました。他にもパートナーの家族が僕に台湾でしたいこと、行きたいところなどを聞いてきてくれてたり、楽しい場所などを教えてくれたおかげで楽しく過ごせました。

他にも食べ物などを食べたときに僕がお金を出そうとしたらパートナーの親がお金は大丈夫といってくれて奢ってくれたり、おすすめの食べ物などを教えてくれたりパートナーの弟が翻訳を使って食べ物などの説明をしてくれました。あと台湾で回転寿司に行った時僕が日本人だからタッチパネルの表記を日本語に変えてくれたりなど細かなことでも優しさを感じることができました。

パートナーの家族以外でも学校に向かう途中で、お店で朝ごはんを食べていました。その時に台湾の女の人がとても流暢な日本語で優しく話しかけてくれました。

僕は台湾で色んな人と関わりを持つことを目標にしていたと話しかけてくれたときにはとても嬉しかったし、僕が話していたら目を見て最後まで話を聞いてくれ優しさを感じました。

学校でも僕がパートナーのクラスで授業を受けていた時に先生が僕にこれは何とジェスチャーなどを使い質問してきましたが、そのとき僕はあんまり理解できず、ん？となっていました。そしたら席の後ろの方から誰かがブチョヘンザと言ってくれました、そのおかげで先生が僕に質問をしているという事がわかり質問に答えられとても助かりました、あと体育の授業の時バドミントンをしていたら、その時に

僕が打った羽がラインギリギリのところのラインの外に出てしまいました。

僕はその時ミスったと思っていましたが審判をしていた漢口中の生徒の人が僕に点を入れてくれて、ありがとうと思ったし優しさを感じました。

このことから台湾の人はフレンドリーで優しいんだなと僕は感じました。

台湾交流を終えこういった経験から僕は台湾に行く前より台湾の人や台湾についてさらに興味を持つようになり、また機会があったら台湾に行きたいと思うようになりました。



台湾国際交流感想

2年 村吉にこり

私が台湾国際交流に参加しようと思ったのは、実際に台湾に行きその国の人と交流したり、文化の違いを実際に学ぶことで、将来の仕事をする際に海外の人とのコミュニケーションが取りやすくなると思ったからです。

まず初めに受け入れの際のときに感じたことについて説明します。

初めてこのような海外のプログラムに参加するので、正直最初はとてもためらいました。すごく緊張するし、どうやってコミュニケーションをとればいいのかかわからず不安もありました。でも、勇気を出してこのプログラムに応募して、初めてオンラインで顔合わせをしてみたときに、パートナーがとても明るく話してくれて、会うのがとても楽しみになったのを覚えています。事前学習で台湾の言葉を勉強しているときは、台湾語の漢字の多さにびっくりしました。私はあまり漢字が得意ではないので、正直これからどうなるんだろうと思っていましたが、自己紹介の文章や動画を撮って次第に慣れてきて、少しずつ自信がもてるようになりました。

そして7月には受け入れをしました。下地島空港でお迎えをしたときも、最初は正直気まずくて話せるか不安でしたが、バスに乗った瞬間にその不安は吹き飛びました。パートナーのキキから「名前なんて言うの?」「インスタ教えて」とか聞いてくれて話ができて、緊張がほぐれました。自分の家に帰って、勉強した台湾語を使って私は自分の家族を紹介しました。難しかったけど、なんとか翻訳にも頼らずに頑張りました。

キキをユニの浜に連れていったとき、チクチクした砂浜に少し驚いていましたが、とてもきれいだと喜んでくれました。その日の夜は、他の家族も一緒に星空を見にいて、写真を撮ったりしました。星空を見た瞬間に、キキと他の台湾の生徒がとても感動して、何かの歌を歌っていました。聞いてみると台湾語の「キラキラ星」と言っていました。その姿を見て、（キキが宮古に来てくれてよかったな、また宮古に来たら、他にも色々なところに連れていきたいな）と思いました。

そして私は8月に台湾に行って、台湾と宮古の違いにも色々気づくことができました。まず、学校の生徒の人数です。下地中学校の倍くらいの人数がいてびっくりしました。レンガ造り体験をしに行ったときに、昔の台湾にはレンガの建物がいっぱいあったことやそれが減っていった背景などを聞きました。実際にレンガに触れることもできて良かったです。そして、台湾には美味しい食べ物がいい

ばいありました。小籠包や大鶏排など、日本では味わえないものも味わうことができました。でも、八角の匂いなどがきつくてびっくりもしました。建物なども高いものが多く、バイクがとても多かったです。しかも、台湾ではバイクを何人乗りしても捕まらないということも聞いてびっくりしました。そして何よりも感動したのは、人の温かさです。受け入れをしてくれたホストファミリーはもちろん、漢口中学校の生徒、レストランの店員さんなど、みんながとてもフレンドリーでした。言葉や、住む環境はちがっても、親切心や人を思う心は変わらないのだなと改めて感じることができました。

台湾へ交流に行くことによって、自分が今まで知らなかった台湾のことを知ることができたし、宮古を出てみて改めて宮古のよさに気づくこともできました。また、日本語とは違う言葉で話すことの楽しさや、友達の作り方などを身につけることができました。これからは、英語の勉強を頑張ったりして、世界中の人たちと交流したり、活躍できる人になりたいです。



台湾国際交流を終えて

2年 川平玲愛

私は7月と8月に下地中学校国際交流の一員として夏休みに台湾を訪問しました。

受け入れの前に事前学習などで台湾語を勉強しましたが、最初は（海外の人と関わるのは怖いな）とか（うまくコミュニケーションがとれるのかな？）と不安な気持ちがたくさんありました。でも、何回も練習を重ねていくうちに段々と緊張も取れてきて、オンラインで顔合わせをしたときは、緊張したけどなんとか自己紹介することができて、パートナーの可愛さにもびっくりしました。

7月にパートナーを受け入れて、竜宮城展望台や前浜ビーチなどに連れて行ったり、星空を見にも行きました。その時、台湾のタクシーの色は黄色しかないとか、台湾ではあまり海に行ったことがないとかの話を聞いてびっくりしました。パートナーのリリアンは2日目に体調を崩してしまって、それかれは一緒に過ごす時間がなかったので、正直もっと遊びたかったなとかって思ったけど、その分8月に台湾に行くのが楽しみにもなりました。

そして、8月に台中空港で再会したとき、リリアンが私を真っ先に見つけて手を振ってくれました。

寂しかったり、会うのを楽しみにしていたのは私だけじゃなかったんだなって思いました。赤レンガ窯では、台湾の建物がレンガで作られていたこととか、知らなかった歴史を知ることができたし、台北101はすごく景色がすごくて都会だなと思ったし、台湾はバイクがとて多くて、しかも4人とかでも乗っててびっくりしました。夜市とかに行ったときは、食べ物の匂いが独特なことにも驚きました。でも、台湾の人たちはみんな優しくて、いろんなものを買ってくれたり、良い思い出をたくさん作らせてくれました。でも、5日目とかになると、ちょっと寂しくて少しだけ宮古に帰りたくなりました。

この台湾交流を終えて、学校で習っていた英語力がついたなと思ったし、もっと他の国の文化とか知りたくなって、色々と視野が広がりました。交流に行く前は引っ込み思案な部分も多かったけど、交流を終えて少し自信がつけました。これからは留学とかにもいって英語ペラペラになって、いろいろな人とコミュニケーションが取れるようになりたいです。

台湾国際交流感想

2年 安良城琉杏

私はこの台湾国際交流に参加できてとっても嬉しく思います。まず、台湾に着いて日本と空気や匂いがちがって私は最初慣れませんでした。でも居るうちに、慣れてきました。台湾の料理は独特な匂いがして、最初私は食べれるか心配してました。でも美味しいやつはめっちゃ美味しくて苦手なやつはあんまり食べれませんでした。匂いが独特なやつでもチャレンジして食べました。私が特に一番台湾で美味しかった食べ物は小籠包です。初めて小籠包を食べて、ほっぺが落ちるくらいとっても美味しかったです。小籠包の食べ方も教えてもらいました。タピオカもモチモチしてて、日本とは違ってサイズも大きかったです。毎日飲んでました。朝はずっと外食をしました。朝からガッツリな朝ごはんを食べてました。そして、パートナーの家に3日間泊まりました。

家は私の家よりも広くて綺麗でした。とっても安心してぐっすり眠りました。ホストファミリーともいっぱい話せて仲良くなれてとっても楽しかったです。パートナーの家に行って一緒にスイッチでゲームをしました。そこでもっと仲が深まった気がしました。夜は夜市に行きました。日本で言えば祭りみたいな感じですごかったです。夜市でチキンやスープなどを食べました。ゲームも3回くらいして楽しかったです。一番臭かったのは臭豆腐です。匂いがきつすぎて食べませんでした。コーンが大っきいアイスが3つのってて、量が多くて食べきれませんでした。

台湾では車よりバイクの方が多かったです。しかもそれが4人くらい乗っててびっくりしました。

4人でおそろいの洋服を買ってもらって次の日にその服を着て遊びに行きました。台湾のお菓子などをお土産としていっぱい買ってもらいました。キャリーケースはぱんぱんでとっても重かったです。

漢口中学校に行って、学校がとっても広くて体育館にクーラーがついてて涼しかったです。みんなと一緒にバスケットボールをしました。皮で作った小銭入れを作ってハンマーで文字を入れるのが難しかったです。台湾のトイレではトイレットペーパーが流せなかったです。夜市のトイレはそもそもトイレットペーパーがないので常に、ティッシュを持ち歩かないといけないことがわかりました。バスの中では、ペキン語で肉の名前を言うゲームをしました。

7月の台湾から日本に受け入れた時に初めてパートナーに会うので緊張してました。私は英語が喋れなくて翻訳やジェスチャーを使って話しました。伝わる事ができてとっても嬉しかったです。最初は緊張して何にも喋れなかったです。でもパートナーの子がいっぱい喋りかけてくれて嬉しくて私も喋る勇気が出ました。夜は一緒にアイスを買って行って食べました。ユニの浜に行ってみんなで写真をとって遊びました。いい写真が取れて、いい思い出になりました。

私はこの台湾国際交流から、コミュニケーション力などが高まったと思います。今後もそれをいかして英語力も高めてまた機会があれば海外に行きたいと思いました。



台湾国際交流の感想

2年 仲里優花

私が台湾国際交流会に参加しようと思ったのは、最初は誘われたから行くという気持ちしかなかったけど、少し考えてみたら、海外と日本の違いや言語の違い、文化や食べ物の違いがわかると思ったからです。また、将来、海外の人と関わる時などに言葉に困らずコミュニケーションをとれるようになりたいと思ったからです。

オンラインで交流したときは、緊張して上手く話せなかったけど、実際にパートナーに会って少し緊張がほぐれました。

受け入れをした時に感じたことは、言葉の使い方が全然違うことです。翻訳で言いたいことを書いても台湾の言葉とは翻訳の意味が少し違う意味になったり、言っていることが分からなかったりして難しかったです。でも、最後の方は英語や翻訳を上手く使いながらパートナーに自分の言いたいことを伝えることができました。家族との自由行動のときには、好きなキャラクターの話題などで積極的に話しかけたり、海に行ったりなどして、とても楽しかったです。

次に、台湾に訪問したときに最初に台湾と日本の違いを感じたのは食べ物です。

台湾の料理は、日本の料理とは全然違って独特な匂いと味がしました。例えば臭豆腐は横を通りかかっただけでも、独特な匂いを感じたり、果物も日本では見たことのない果物がありました。でも、マンゴーやぶどうなどは日本と味が一緒に美味しかったです。また、台湾は全部量が多かったです。本場のタピオカを初めて飲んでみて、台湾の飲み物は、日本の飲み物と比べてサイズが意外に大きくて、量がとても多く、飲みきれずサイズじゃなかったけど、美味しかったです。

次に、台湾で印象に残ったことは、ホームステイです。最初はとても不安で緊張していたけど、パートナーや家族たちが優しく受け入れてくれたり、パートナーがいろいろ話しかけてきてくれて、自分の家みたいに過ごすことができ、楽しむことができました。さらに、パートナーの学校にも行きました。日本の中学校と台湾の中学校の違いで驚いたことは、人数が倍くらい多かったり、教室や体育館などに土足で入っていたことです。また、学校では、休み時間にバレーボールをしたり、実際に授業を受けたりしました。授業では自己紹介をしたり、お菓子の評価をつけたりして楽しかったです。

この台湾国際交流会を通して、とてもいい経験をする事ができました。台湾に行ったり受け入れをすることで、コミュニケーション能力や他の国の言語能力などが高まり、普段とは違うことが体験できたからです。

この台湾国際交流会を終えて、私はいろいろなことにチャレンジする力がついたと思います。普段、私は食べ物の好き嫌いが多くて、台湾には匂いが独特な食べ物がたくさんあったけど、挑戦して少しは食べる事ができました。これからは、いろいろなことに挑戦したり、海外の人と少しでも話せるように他の国の言語を少しずつ勉強して、挑戦することを恐れずにいろいろ頑張りたいと思います。





となん

【学校経営目標】

【目指す生徒像】

よりよい未来の創造と自己実現を目指し
学び活動する生徒の育成

【学校教育目標】

[知] 自ら学ぶ意欲を持つ生徒

[徳] 豊かな心を持つ生徒

[体] 健康でねばり強い生徒



さきやまようしょう

発行者：校長 崎山 用彰



☆「QRコード」はデンソーウェブの
登録商標です(下地中学校HPへ)

夏休みの出来事あれこれ

第22回台湾国際交流

本日から2学期がスタートしました。「実りの2学期」にするため、皆さんはどんな目標を立てましたか？



さて、「学校だより『となん』」の前号(第25号)は「暑中見舞い号」として、電子データのための発信とさせていただきます。

「夏休み出来事あれこれ」については、本校の魅力ある行事の一つである「第22回台湾国際交流」がありましたので、(団長目線ではありますが)これから報告をしていきたいと思ひます。



「第22回台湾国際交流事業」実施要項(台湾訪問)から引用

1. 目的

(1)漢口國民中學との国際交流を通して、グローバルな視野をもち、互いの文化を尊重する態度の育成を図る。

(2)国際社会(台湾)における相互交流や情報交換に必要なコミュニケーション能力の育成を図る。

【関連する道徳科の内容項目：B-(9)相互理解・寛容、C-(18)国際理解・国際貢献】

2. 日時

令和8年8月14日(金)～8月19日(水)

3. 訪問先 台湾(台中市、台北市、基隆市)

4. 交流先 台中市立漢口國民中學

5. 参加者(14名)

(1)引率：①崎山用彰校長、②仲間敦教頭、
③渡具知翔太教諭、④羽地芳子通訳、
⑤村吉ひかりPTA代表(5名)

(2)生徒：①友利陽葵、②平良秀虎、③池間紀華、
④上地詠翔、⑤下地瑛太、⑥川平玲愛、
⑦村吉にこり、⑧仲里優花、⑨安良城琉杏(9名)

6. 交流事業の概要

下地中学校と漢口國民中學との交流は、今年で27年目(台湾への交流事業は22回目)になります。下地中学校からは毎年台湾を訪れ、漢口國民中學は隔年で宮古島を訪れています。これまでに下地中学校から台湾を訪問した生徒の人数は300人を超えております。

ここからは、お待ちかねの台湾国際交流の報告をしていきます。

1日目 8/14(金)

08:30 下地島空港集合

08:50 出発式

見送り挨拶：①与儀勉先生

②上地翠さん(詠翔さんのお母さん)

団長挨拶：「安心・安全第一の国際交流」

「『学び・育ち』を実感できる国際交流」

を目標に臨むことをお話ししました。

09:10 搭乗手続き：セキュリティを2回通過

10:05 搭乗案内

10:40 スターラックス JX0309 便(台中向け直行便)

機内食はハムチーズサンドとハニーレモンジュース(軽食)。

11:00 台湾を視認、時差-1:00に修正

上空で旋回をして着陸体制に。

10:25 台中国際空港着陸

入管、手荷物受け取り

11:00 到着口での再会、バスに乗りし昼食会場へ。



第22回台湾国際交流

1日目 8/14(金) 続き

11:30 昼食会場到着「嗑肉石鍋大雅中清店」



火鍋を食べました(肉は「牛・豚・鶏」の中から選べる)。途中で停電がありました(サプライズではありません)。デザートはアイス、ソフトクリーム、とうがんシャーベットなど充実していました。

13:00 付近散策「全聯福利中心(PX Mart)」

台湾では有名なスーパーマーケットを訪れました(両替をまだしていないので、見るだけにしました)。



13:40 バス乗車、漢口中へ。

14:20 漢口中到着。

熱烈歓迎!

両替受け取り。



14:45 歓迎会

練習の成果を発揮し自己紹介を頑張りました。



15:55 手作り皮革体験に合流

皮革に文字や数字をハンマーで打ち込み、特別な針と糸を使って縫い付けると、小銭入れが完成。



17:00 終了予定でしたが、作品の仕上げは先生が行うため、時間を延長しました。

完成した作品を手に。



生徒に諸連絡を行い、ホストファミリーと対面。各自ホームステイ先へ。

引率は、宿泊ホテルへ「エバーグリーンホテル」学校主催の夕食会に参加しました。食後、付近を散策して、漢口中向かいのショップでタピオカミルクティーをゲットしました。



2日目 8/15日(土)

06:30 起床、朝食

08:00 ロビー集合。徒歩で漢口中へ。

正門で警備の方と談笑。日本語が上手。

生徒の来校を迎える。健康観察。

08:30 生徒集合完了。諸連絡。

MTV「あがんにゃ」用動画素材撮影。



08:40 バス乗車。出発。

09:20 彰化花壇レンガ窯「順達窯業」

以前は、住宅へのレンガ需要が多かったのですが、相次ぐ地震による家屋の倒壊でレンガ需要は鉄筋コンクリートに移ってしまい、衰退していったそうです。現在、この地では文化財としての保護を目的に2つのレンガ窯が残っています。

今回は、レンガ窯の観光と、ミニレンガを使った口ウソクスタンドの作成体験を行いました。



◎続きは、次号で。



となん

【学校経営目標】

【目指す生徒像】

よりよい未来の創造と自己実現を目指し
学び活動する生徒の育成

【学校教育目標】

【知】自ら学ぶ意欲を持つ生徒

【徳】豊かな心を持つ生徒

【体】健康でねばり強い生徒



さきやまようしょう

発行者：校長 崎山 用彰



☆「QRコード」はデンソーウェブの
登録商標です(下地中学校HPへ)

夏休みの出来事あれこれ

第22回台湾国際交流②

「夏休み出来事あれこれ」本校の
魅力ある行事の1つである「『第2
2回台湾国際交流』報告のパート2
を紹介していきたいと思います。

2日目 8/15(土) 続き
彰化花壇レンガ窯「順達窯業」
ミニレンガを使ったロウソクスタンド作成体験。
①作成キットはこんな感じ。



②木工用ボンドでレンガ
を重ねていき、多肉植物
を模したロウソクを載せ
て完成。



11:40 バス乗車。昼食会場へ。

12:25 昼食会場着。

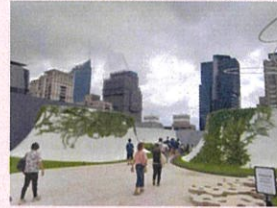
「焼肉 Smile レストラン
ン市政店」

私は牛肉を食べまし
た。サラダや飲み物は
セルフでした。



14:05 バス乗車。出発。

14:15 「台中国家歌劇院(台中オペラハウス)」着。



←屋上庭園。



→独創的な建築を見
学したり、ショッ
プでおしゃれな小物
を探したりしました。



14:55 再集合。バス乗車。

15:05 「国立自然科学博物館」着。



入り口のマンモスの化石→



←動く恐竜は
子どもたちに
大人気。

大迫力の首
長竜の化石→



第22回台湾国際交流②

2日目 8/15(土) 続き

16:30 ロビー集合。バス移動、乗車。

17:00 漢口中到着。

諸連絡、ホストファミリーのお迎え。

各ホームステイ先へ。

引率は、ホテルへ移動。

P T A主催の夕食会に参加しました。
円卓料理の中で、特にフカヒレスープが絶品でした。



←漢口中周辺の散策では、地域の神様を訪れました。「安心・安全な国際交流を……。ウートー」

3日目 8/16(日)

☆生徒は終日、ホストファミリーと過ごしました。

07:00 起床。

08:30 コインランドリーへ

洗濯用洗剤 20元→
洗濯機代金 40元 (小型洗濯機 9kg)、洗濯時間 30分
乾燥機 10元 6分×3
待ち時間は、周辺散策。



←「太陽堂老店」
太陽餅を購入。オススメのハニーマー。40元

10:30 迎えの車に乗車。東海大学へ。

10:45 「東海大学」到着。
→大学のシンボルである教会前で。



広い敷地で自然豊か。
移動には車が必須。



←古い建築をリノベしたカフェでアイスコーヒーをいただきました。



→牧場近くのショップで
特製ミルクとミルクアイス
をいただきました。



11:55 車乗車。昼食会場へ。

12:10 昼食会場到着。

「春水堂 大塚店」
タピオカミルクティー
発祥の店(諸説あり)。



←自家製ごま風味そうめんと煮卵。タピオカミルクティー

→画像左に写る主任との話。食事で「くら寿司」や「ラーメン花月」、生活雑貨や衣類では「無印良品」を利用すると話していました(いずれも日本のチェーン店ですね)。



13:30 一時解散。夕食会までは自由行動。

ただし、雨模様でホテルから外出できず……。

◎続きは、次号で。



となん

【学校経営目標】

【目指す生徒像】

よりよい未来の創造と自己実現を目指し
学び活動する生徒の育成

【学校教育目標】

[知] 自ら学ぶ意欲を持つ生徒

[徳] 豊かな心を持つ生徒

[体] 健康でねばり強い生徒



さきやまようしょう

発行者：校長 崎山 用彰



☆「QRコード」はデンソーウェブの
登録商標です(下地中学校HPへ)

夏休みの出来事あれこれ

第22回台湾国際交流③



「夏休み出来事あれこれ」本校の
魅力ある行事の1つである「『第2
2回台湾国際交流』報告のパート3
を紹介していきたいと思います。

3日目 8/16(日) 続き

17:40 ロビー集合。車乗車。依然として雨模様。
PTAOB・OG主催の夕食会へ。

18:10 夕食会場到着。



←円卓料理には、
刺身、うな丼などの
和食と、鴨肉の
メロンパンサンド、
スパイシーチキン、
鶏肉とハマグリ
のスープの中華、い

ろいろな味が楽しめました。

→また、同店のスペシャ
ルルームにはカラオケも完備。
意外な国際交流も見られま
した(宮古島にも同様の店
があると交流も深まるのか
なあ)。



20:50 車乗車。ホテルへ。

21:10 ホテル着。ロビーで反省会。解散。

4日目 8/17(月)

06:20 起床。

前日の雨がうそのように晴れ渡る

07:10 各自チェックアウト、ロビー集合。
漢口中へ徒歩で移動。

07:20 漢口中到着。生徒の来校を迎える。
健康観察。

07:30 生徒集合完了。

↓ 2校時までのスケジュール確認

115年「漢口國中與下地中學國際教育交流活動」
Han Kou Junior High School X Shimoji Junior High School
入班體驗課程名單
Classes with Han Kou Students

入班 班級 Class	漢口學生 Han Kou Student	日方學生 Shimoji Student	第一節任課老師 8:25-9:10 First Class	第二節任課老師 9:20-10:05 Second Class
201	李律錫	池開 紀華 Ikema Kiharu (男)	崎如老師(班級輔導) Homeroom Class	雪基老師(英文) English Class
	盧禹諾	上地 詠翔 Uechi Eito (男)		
203	羅郁昇	安良城 瑞吉 Arashiro Rukua (女)	品華老師(班級輔導) Homeroom Class	士達老師(數學) Math Class
212	郭育丞	下地 瑞太 Shimoji Eita (男)	維芳老師(班級輔導) Homeroom Class	湘嵐老師(英文) English Class
302	張孟豪	友利 陽葵 Tomori Haruki (男)	兆毅老師(班級輔導) Homeroom Class	志明老師(體育) PE Class
305	曾惟亮	平良 秀虎 Taira Hidetora (男)	榮泰老師(班級輔導) Homeroom Class	崑南老師(資訊) Information Technology Class
309	李邑凌	川平 玲愛 Kawahira Rea (女)	Gym-1F Art Classroom	Gym-2F Computer Classroom
	陳妍潔	村吉 にこり Murayoshi Nikori (女)	宣諭老師(班級輔導) Homeroom Class	術瑋老師(國文) Chinese Class
	廖琳璽	仲里 優花 Nakazato Yuka (女)		

◎ 感謝老師協助入班體驗課程 ◎

07:35 体育館に移動。スポーツ交流(バスケットボール)

羅校長から突然の提案で、仲間教頭と3人チ
ームで男子生徒との3 on 3。スーパープレイ連発
で勝利(Facebook ページにアップされてびっくり
り)!

08:25 ~ 09:10 1校時「各学級での体験学習①」



第22回台湾国際交流③

4日目 8/17(月) 続き
休み時間に図書館を見学。



09:20 ~ 10:05 2校時「各学級での体験学習②」



お別れ会準備。漢口中
の生徒は清掃活動。

10:10 お別れ会会場の
体育館へ移動



10:20 お別れ会。幕開けのアトラクション。



←宮古・台
湾での思
い出ムー
ビー視聴

来賓、そして両校の校長・PTA代表挨拶、パー
トナー同士の挨拶など。

→「我在臺灣的弟弟
(台湾の私の弟)」



↓集合写真



←控え室に戻り、参加者のサ
イン、手荷物や弁当受け取り。

11:45 バス乗車。
高鉄台中駅へ。

12:10 高鉄台中駅到着。駅構内で記念撮影↓



12:39 高鉄台中駅発 0124 便で
台北へ。

A 席車窓からは、漢口中
の皆さんの姿が。再見！



©続きは、次号④で。



となん

【学校経営目標】

【目指す生徒像】

**よりよい未来の創造と自己実現を目指し
学び活動する生徒の育成**

【学校教育目標】

【知】自ら学ぶ意欲を持つ生徒

【徳】豊かな心を持つ生徒

【体】健康でねばり強い生徒



さきやまようしょう

発行者：校長 崎山 用彰



☆「QRコード」はデンソーウェーブの
登録商標です(下地中学校HPへ)

夏休みの出来事あれこれ

第22回台湾国際交流④

「夏休み出来事あれこれ」本校の
魅力ある行事の一つである『第2
2回台湾国際交流』報告のパート4
を紹介していきたいと思います。

4日目 8/17(月) 続き

台中に別れを告げて……

車中にて昼食(弁当)

→七面鳥の肉料理。

鶏肉よりも濃い味。



13:29 高鉄台北駅到着。

王さんとの再会。

徒歩でホテルへ。

「コスモスホテル」

芳子さんの娘さんとお孫
さん合流。

宿泊する部屋が清
掃中のため、チェッ
クインは後で。



14:00 バス乗車。
台北観光へ。



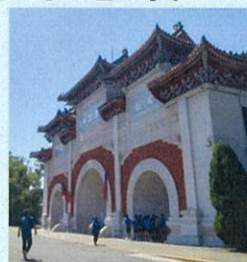
←ガイドの王さん。
台湾の地図を使って。地
形を確認したり、観光地
の説明をしたり。

14:10 「忠烈祠」到着。

バス待機。施設について説明。台湾には徴兵
制があること。就職活動はないとの事。

14:20 施設内散策。

→入り口の大きな門



↑衛兵交替までは、まだ時間があるので、奥に見え
る施設を見学。

→その奥にも衛兵二人の姿。

衛兵は5人1組で先頭がリ
ーダー。後の4人が交替を
するらしい。



←一番後ろの2人
は、すでに交替を
終えた人です。

晴天だったので、ゆっくり見学できました！

15:15 バス乗車。お土産品店へ。

15:25 民芸品店「鶴川」到着。

→台湾茶の試飲、パイ
ナップケーキの試
食など。



16:00 バス乗車。

台北の名所「台北101」へ！

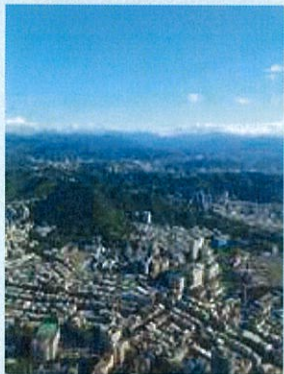
第22回台湾国際交流④

4日目 8/17(月) 続き

16:20 台北101到着。

→眼前にそびえ立つ
台北101

↓高速エレベーターで
展望室へ。



←巨大なTMD(チューンドマスダンパー)を見学。

17:30 再集合。夕食会場へ。

17:45 夕食会場到着。「鼎泰豊101店」



↓男子8名席。



エビアレルギーの紀華さんのフォロー。
女子テーブルからの小籠包応援(教頭)。

食後、1階で夜景を撮影。



バス乗車、ホテルへ。
諸注意、チェックイン。

ロビーで台北に住む友人
との再会。

23:30頃 就寝。

5日目 8/17(火)

06:30 起床、荷物整理。

↓今朝は、雨が降った様子



→歩道橋から台北101
を臨む



07:00 朝食。



食材の量や彩りに気をつけて
食後はチェックアウト準備



→集合前に、台北駅を
散策。

08:20 チェックアウト、ロビー集合

08:30 バス乗車、出発

09:25 十分到着。「十分老街」



雨に濡れないよう、カップを購入、着用

◎続きは、次号⑤で「十分の『天灯上げ』から」



となん

【学校経営目標】

【目指す生徒像】

よりよい未来の創造と自己実現を目指し
学び活動する生徒の育成

【学校教育目標】

【知】自ら学ぶ意欲を持つ生徒

【徳】豊かな心を持つ生徒

【体】健康でねばり強い生徒



さきやまようしょう

発行者：校長 崎山 用彰



☆「QRコード」はデンソーウェーブの
登録商標です(下地中学校HPへ)

夏休みの出来事あれこれ

第22回台湾国際交流⑤



「夏休み出来事あれこれ」本校の
魅力ある行事の1つである「『第2
2回台湾国際交流』報告のパート5
を紹介していきたいと思います。

5日目 8/18(火) 続き
「十分老街」での天灯上げ



←4人1チーム。
天灯の4つの面に、
それぞれの願い事を
筆で書いていく



←私のチームは、この
メンバー。



←無事に天灯上げが
終了。記念撮影。
天灯上げは、線路
上で行っています。



途中、電車が目の前
を通過していきまし
た!

10:05 バス乗車、九份へ。基隆市内に入る。

10:47 九份到着。



雨が降り続く。



階段の造りが雑で、登ることも一苦労↑



↑オススメフォトスポットで
記念撮影。

「千と千尋の神隠し」の、あの家みたい。

10:55 一時解散。九份散策。



飲食店や土産屋さんが軒を
連ねる

11:55 映画館「昇平戲院」見学。無料。



第22回台湾国際交流⑤

5日目 8/18(火) 続き

12:30 バス集合。昼食会場へ。

「阿樂哈海鮮景觀餐厅」



← 15階からの眺望は基隆港を一望。本日宿泊するホテル(エバグリーンローレルホテル)も見えました。また、ガントリークレーンの奥には基隆島も見えました。

料理は円卓料理で、海鮮を中心に、肉、野菜地域の食材を豊富に使ったものを提供していただきました。

14:40 徒歩で基隆市政府へ。



↑ 本日は副市長が対応するとの事。ロビー待機。

15:00 2階に上がり、基隆副市長を表敬。

姉妹市促進会の役員の方々も同席しました。



互いにお土産を交換しました。



← 基隆市政府からは、古地図を模したレジャーシート、銘菓、文房具、市長の似顔絵入りラベルの水などをいただきました。

夕食会は、宿泊するホテルにて 17:30 から催されとの事。よって、表敬後の市内観光は取りやめになりました。

15:40 バス乗車。ホテルへ。

15:45 ホテル到着、チェックイン。

「長榮桂冠酒店(エバグリーンローレルホテル)」



17:30 夕食会場(18階)へ。

17:38 夕食会スタート。



← 食事は、バイキング方式。肉・魚料理をメインに美味しくいただきました。

お気に入りのドリンクは「(缶入り) アスパラガスジュース」の炭酸割です。

19:00 夕食会終了。

19:10 ロビー集合。夜市へ出発。

19:30 夜市到着。「基隆廟口夜市」

再集合の場所と時刻を確認して、一時解散。



途中、夜市の中心にあるお寺へ。「奠濟宮」



夜市には食事のお店が多かったため、見学が中心でした。生徒は周辺のショップで買い物を楽しんでいたそうです。

◎続きは、次号⑥で。



となん

【学校教育目標】

- 【知】自ら学ぶ意欲を持つ生徒
- 【徳】豊かな心を持つ生徒
- 【体】健康でねばり強い生徒



さきやまようしょう

【学校経営目標】

【目指す生徒像】

**よりよい未来の創造と自己実現を目指し
学び活動する生徒の育成**

発行者：校長 崎山 用彰



☆「QRコード」はデンソーウェーブの登録商標です(下地中学校HPへ)

夏休みの出来事あれこれ

第22回台湾国際交流⑥



「夏休み出来事あれこれ」本校の魅力ある行事の1つである「『第22回台湾国際交流』報告のパート6を紹介していきたいと思います。

5日目 8/18(火) 続き

「基隆廟口夜市」

20:30 「ニワトリの橋」に集合。(余談ですが) 運河には12の橋が架かっており、「十二支の干支」が割り当てられているそうです。徒歩でホテルへ移動。
↓途中、基隆市政府前を通る。



セブンイレブンで買い物。王さんに再両替をしていただく。

ホテル着、諸連絡。



←ホテルの全景。

↓部屋からの夜景。



23:00 就寝。

6日目 8/19(水) 最終日。

06:30 起床。

今朝は雨模様。

07:30 朝食会場集合(18階)。

女子は制服で、男子は部屋着(Tシャツ・短パン)で集合。



←バイキング方式でいただきました(お気に入りドリンクも飲みました)。

食後は入国カード記入。

08:45 チェックアウト。ロビー集合。

09:09 バス乗車。台湾桃園国際空港へ。台湾で最も人口の多い都市は台北ではないそうです。

- 1位「新北市」約430万人
- 2位「台中市」約280万人
- 3位「高雄市」約270万人
- 4位「台北市」約260万人

10:15 台湾桃園国際空港到着。



10:20 手荷物預け。搭乗口へ。

王さんと庭さん見送り。再見!

10:40 搭乗口A5着。

11:30 搭乗案内。

12:00 スターラックス JX870 便で那覇空港へ。滑走路手前で20分以上待機。

天候不良の為なのか?

12:33 ようやく離陸。

機内食は、冷やしうどん、デザート、ジュース。

13:05 宮古島上空を通過しているらしいが、雲が多くて目視できず。

時差調整+1:00

第22回台湾国際交流⑥

6日目 8/19(水) 続き

14:45 那覇空港到着。

国際線にて手荷物受け取り。入国手続き。
国内線へ移動。

15:25 JTAカウンターで搭乗手続き。

手荷物預け。

集合時間と場所を確認し、一時解散。

16:30 搭乗口集合。

機材到着遅れで、出発遅延を告げられる。
25分遅れ。

交流団生徒保護者、
職員に連絡。

17:50 ようやく離陸。



18:20 宮古空港到着。

手荷物受け取り。到着口ビーへ。
お迎えの家族、職員と対面。

「解団式」

【生徒代表挨拶①】池間紀華さん

「台湾国際交流で、とても貴重な経験ができた。
特に、パートナーやホストファミリーの『心の
温かさ』に触れることができた。これからも、
海外の人と積極的に関わっていきたい。」



【生徒代表挨拶②】平良秀虎さん

「台湾国際交流を通して、『英語力のなさを実感した。だからもっと英語をがんばりたいと思った。台中や台北は、とても都会だったので驚いた。国際交流をもっと深められるような大人になりたいと思った。」

【PTA代表挨拶】村吉ひかりさん

「PTA代表としての参加。ホストファミリーやパートナーも知っているの、より絆が深まった。基隆市長表敬も、参加できて貴重な経験ができた。」

【羽地芳子さん】

「27周年、22回目の台湾訪問を無事に終えることができた。今回、往路での台中直行便利用のおかげで、基隆市長表敬をすることができた。(年齢的な厳しさも感じているが) もう少し頑張りたいと思う。」

5泊6日の「台湾国際交流」大変お疲れ様でした。私の個人目標の1つ「安心・安全第一の国際交流」については達成することができました！もう1つの目標「『学び・育ち』を実感できる国際交流」については、9/17(木)の「台湾国際交流報告会」を通して実感できればと考えております。



「生徒」の振り返り（アンケートより）

漢口國民中學との交流（ペアとの交流・ホームステイ・学校での交流）を通して自分自身が変わったなと感じることは何ですか？ ※複数回答

※数字は回答数

- 「英語」や「北京語」への興味が高まった・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- （台湾を含む）外国への興味や関心がわいた・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- また機会を作って台湾に行きたい・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
- 視野が広がったように思う・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- 前よりも何事にも意欲的になった・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- 言葉が通じなくてもコミュニケーションを取ることに抵抗がなくなった・・・・ 5
- 台湾のこと（くらしや日常）をみんなに伝えたいとおもった・・・・・・・・・・ 4
- 宮古島のことについて前よりも考えたりするようになった・・・・・・・・・・ 0
- その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

海外はあまり興味が無かったけどこの交流を通して海外の興味が深まったし「英語」の勉強をもっと頑張ろうと思うようになったこと

台湾訪問に関して（困ったこと、良かったこと、事前にやっておけばよかったこと、やってよかったこと）伝えたいことを自由に書いてください。

- 行く前にもっと英語を勉強しといて英語でもっと話せばよかった。でもジェスチャーなどを使って伝わったからよかった！また機会があれば台湾に行きたい！
- ホームステイのときにトイレに紙を流せなかったのが大変だったけど、3日間楽しく過ごせたから良かったです。質問されたら反射的に英語が出たりしたので英語の勉強をして良かったなと思いました。国際交流という滅多にない体験があって良かったなと思いました。留学にも行ってみたい気持ちになりました。
- 台湾訪問をして、行く前はもっと北京語を勉強しとけばよかったと心配してたけど、ホストファミリーの家族たちが翻訳や英語で分かりやすく説明してくれて嬉しかったです。次パートナーに会える機会があったら北京語で少しでも会話できるようにしたいです。これからは日本語だけでなく、他の国の言語も勉強したいと思ったし、もっと他の国にも行ってみたいと思いました。
- コミュニケーションをとるのが難しかった。台湾に新しい友達ができなこと
- もっと英語を喋ることができたらなと思った。

「保護者」の振り返り（アンケートより）

（お子さんについて）台湾への訪問を体験して、体験する前と比べてどのような変化を感じていますか？

- 本人がもともと偏食気味だったこともあり、食事に関しての不安が大きかったようですが台湾の食事も食べてみると美味しかったとのことで、自分の知らない新しい事にも挑戦してみようという気になったそうです。台湾での会話は、スマホやジェスチャー、多少の英語を交えて行ったが、伝わらない事もあったので語学の勉強を頑張りたいという意欲も出たみたいで、他にも外国に行ってみたいという外の世界への興味が出たそうです。
- 国際交流をする前は台湾について知らない事が多く、言葉はもちろん文化の違いなどにも不安を感じていました。しかし、実際に交流をする中で言葉がちがってもジェスチャーや翻訳アプリを使い、気持ちが通じ合うことを実感できたようです。体験後は台湾の文化や食などに興味を持つようになり、テレビで”台湾”と言う言葉がでたり映像がでたりすると、すぐ目を向けるようになりました。『また行ってみたい』と話す姿に、とても刺激のある良い体験ができたんだな。と嬉しく思っています。違う文化や言葉に興味をもって自分から関わろうとする気持ちが育ったように感じています。
- 視野が広がった。台湾から帰ってきたあとも同級生と話すときに度々単語を使っている。
- 下の兄弟に対する態度が変わった（特にいちばん末っ子）に対して優しくなった。
- 英語の苦手意識が少し和らいだように見える。
- この先の進路（夢がないこと）について少し考えるようになった、と思う。
- 積極的にコミュニケーションをとるようになった
- 国際交流の意識が高くなった。コミュニケーション能力を高めていきたいと話している。英会話も頑張りたいそうです。
- 言葉の所々が向こうの言葉になりました。とは別で、少しだけ責任感が生まれた気がします。
- 自分の住んでる島とか日本以外に興味を持ったように感じます。

台湾訪問（事前準備から帰国まで）に際して気づいたこと（よかったことや困ったこと、改善した方がよい点）があればご記入ください。

- パスポートはもう少し早い段階で作るよう促した方が良いと思う。
- 海外へ行くために必要な準備を親子ともども勉強できた。疑問点は全て皆さんに確認でき事前にクリアにできた。

○今後、今回のように男性の先生ばかりだとお母さんの引率が必要かと思います。

○困ったことはパートナーのご家族へのお土産をどこまで準備するか悩みました。

○何から何まで至れり尽くせり。ありがとうございました。

○困った点としては、ウチの子どもが男の子で、パートナーが女の子だったので、性別が違うことにより、本人も親としても、とても不安がありました。また、あちら側のご兄弟には男の子がいらっしゃらなかったこともあり、台湾訪問の際には、特に本人の不安が大きかったようです。結果的に、私どもにとってもとても良い経験にはなったと思いますが、出来ればパートナーの性別は合わせていただいた方がいいのかなと思います。

○小児科の医師に、訪問する地域にもよるが、海外に行かせるにあたっては、予防接種の有無も確認しておいた方がいいとのアドバイスを受けました。（下の子の予防接種に行った時に台湾訪問についての話をした際に言われました。）

○良かった点としては、あちらの親御さんとも連絡をする事ができ、交流に参加した子どもだけではなく、家族も含めて台湾の方と繋がる事ができて、本当に良い機会を頂いたと感じています。親の力だけでは、体験させてあげられないことを沢山させていただき感謝しています。子ども自身にとって新しい体験をすることで、自分でも考えてもみなかった可能性や視野を広げる事ができる素晴らしい機会だったと思います。これからもずっと続いて行ってほしいです。

感想（自由記述）

○受入れ、訪問ととても良い体験になりました。先生方も大変だとは思いますが、保護者と協力しながら、ぜひこの交流はこれからも続けていってほしいと思います。

○本人はもちろん、兄弟にとっても宮古島以外の文化に触れることができとても良かったです。

○子どもたちや親にとっても素晴らしい経験であったことは間違いないが、五泊六日という長い日程で台北などの観光まで行われていることは意外だった。円安の昨今ちょっと贅沢すぎると言われないか心配になったが、何も言われないならそのままでよい。

○同年代ではあまりないだろう、本当に一生の宝物になる経験ができたと思います。つい先ほども、あー台湾に戻りたい。と言っていました。将来本当に台湾に渡るかも知れませんね。本当にありがとうございました！

○参加できてとても感謝してます！宮古島という日本でも小さい島で育ってる中で他の国を体験できる事と世界は広いという事を実感できたかなと思います！

○国外への興味や視野がかなり広がったと思います。引率で同行させてもらいましたがこの中学生という時期にこのような経験が出来ることの素晴らしさを目の前で見られて良かったです。今後も続いてほしいです。

1. 目的は達成することが出来たか

(グローバルな視野、文化の尊重、広い視野、コミュニケーション能力の育成)

生徒の振り返りアンケートでは全員が「英語」「北京語」への興味が高まったことや台湾を含む外国への興味関心がわいていると回答している。

また、ほとんどの生徒が「視野が広がった」、「言葉が通じなくてもコミュニケーションを取ることに抵抗がなくなった」と回答している。

英語の勉強をもっと頑張ろうと思う自分自身の変化に気づいたという回答や、反射的に英語が出た、留学に行ってみたい等の回答も見られている。

なにより、保護者のアンケートや生徒の報告書、写真の様子から、今年度の国際交流事業がとても充実した内容になったと捉えることが出来る。

今年度は「受け入れ」からの「訪問」であったため、より深い交流が出来たことに加えて、ホームステイで受け入れご家族の温かい対応があったことが、本事業の充実を図る事ができた感じている。このことから事業の目的を大きく達成する事ができたものだと考えられる。

2. 今後の課題と対応すべきことは何か

今後活かしていくための課題として

- ① パスポート等の事務的な手続きを早めに済ませておくこと。
- ② 予防接種等の必要性があること。
- ③ パートナー（異性・同性）の組み合わせ調整。
- ④ 英語や北京語の事前学習の充実。

事前の調整をスムーズに行うことで、ゆとりをもってよりよい交流事業へと改善していけると思われる。台湾国際交流という貴重な機会が今後も継続していけるようにしていきたい。

2026.8.20 宮古毎日

中生交流
地台交
台湾

「貴重な経験できた」

5泊6日の日程終え帰島

台湾漢口國民中学校との交流のため台湾を訪れていた下地中学校の生徒9人が19日、5泊6日の日程を終え帰島した。宮古空港では学校関係者や生徒の保護者らが「お帰りなさい」と書かれた横断幕を手に出迎え、生徒たちは解団式で、充実した表情で「貴重な経験できた」「交流をもっと深める大人になる」と語った。

解団式では、生徒を代表して池間紀華（きはる）さ

ん（3年）が「貴重な経験ができた。これからは海外の人と積極的に関わってきたい」、平良秀虎さん（同）は「英語をもっと頑張ろうと思った。台中や台北はとても都会で驚いた。交流をもっと深められるような大人になりたい」とそれぞれ報告した。

団長の崎山用彰校長は「これから新たな自分のスタートになる。台湾で得た感動や自分が成長できたことなどを周囲に伝えてほ

しい。来月の報告会まで頑張ろう」と述べた。



5泊6日の交流を終え台湾から帰島した生徒たち19日、宮古空港

交流は生徒を海外へ派遣、研修体験を通し、国際人として活躍できる感性と教養を育成し、言語活動の充実や向上を図る機会とすることを目的に、1999年度から開始。スタート時から交流をサポートする羽地芳子さんも同行した。



照片photo



下地中の9人が 台湾で国際交流

【宮古島】宮古島市下地中学校の生徒9人が8月14～19日、台湾台中市の漢口国民中学校を訪問し国際交流を楽しんだ。現地でホームステイして学校で授業を受け、観光地も訪れた。引率した教員は「自分の気持ちとしっかり伝えよう」という生徒の変化を感じたと手紙を語った。

(宮古島高・又吉健次)

宮古から台中を訪問

台湾国際交流は、下地中の元保護者で台湾出身の羽地芳子さん(72)の子どもが同校に通っていた1999年に始まった。下地中からは毎年、漢口中からは隔年で互いの地域を訪問し、ホームステイや学校での歓迎式に参加している。今回下地中からは2、3

④漢口中で、沖縄での交流の様子を報告する下地中の生徒たち(右)バスケットボールを楽しんだ下地中と漢口中の生徒たち(8月17日、台湾台中市(下地中提供))

多言語で意思疎通 バスケットや授業楽しむ

年主が参加。漢口中ではバスケットボールで汗を流した後、授業に加わった。沖縄と台湾との距離や面積、漢字の成り立ちを学んだほか、ジエスチャーゲームで盛り上がった。

生徒たちは沖縄で受け入れた台湾の中学生と3連泊してホストファミリーと一緒に食事。自由行動の日には美術館や夜市、ショッピングセンターを巡るなど観光も楽しんだ。互いに片言ながら英語や中国語、日本語で意思疎通した。

台湾の高い建物に圧倒された生徒たち。2年の川平玲愛さんは「台湾は日本よりもめっちゃ都会だった。質問されたら反動的に英語で話すようになったし、ものすごくいろんな国に行きたくなった」と語った。

3年の下地英太さんは、タピオカや小籠包などおいしい台湾料理が印象に残った。「英語を覚えようという気持ちになった。日本と違う国があるんだと思った」と振り返った。

仲間教頭(50)は、台湾について学び、積極的にコミュニケーションを取ろうという生徒の意識を感じたという。「日本と違う建物や風景に香る。想像以上のものを感じて、世界を見る目が広がったのかな」と喜んだ。

沖縄9人2 2026.9.2